

「コミュニティユニオン東京」ニュース N0163号 2023年9月27日
170-0005 東京都豊島区南大塚2-33-10 東京労働会館 1F
TEL 03-3946-9277 FAX 03-5395-3242 E-mail staff@cutokyo.jp
http://www.cutokyo.jp 「こみゅーと」ラテン語「流れを変える」
「こみゅーと」バックナンバーをホームページで読めます

ユニオンちよだ第17回定期大会

労働相談、労働争議に対応してSNS戦略を活用し早期解決を 組合員180人を目指す



《支部大会開かれる》

「ユニオンちよだ」は、2023年8月26日（土）エデュカスにて第17回定期大会を開催しました。

今年は21人の出席の中、鈴木真理委員長から目標としていた150人の組合員を達成したとの報告で始まりました。来賓挨拶では、CU東京から宮本書記次長、千代田区労協の里見副議長、日本共産党千代田地区の鈴木秀治労働部長からそれぞれ情勢のお話しや激励をいただきました。

争議の経過報告では、この1年で16件が解決し、現在も16件が争議中であり、不当労働

行為では東京都労働委員会に5案件を救済申し立てしたこと、訴訟案件は6件であることが報告されました。

活動方針では、労働相談、労働争議には迅速に対応すること、SNS戦略を活用し早期解決を目指すこと、組合員180人を目指すことな

秋の第6回本部活動者会議・出陣式
10月8日（日）13時30分開会
ラパスホール

講演 江口健志さん
（労働者教育協会副会長）

「情勢、個人加盟労組の役割、
CU東京への期待」
会議後 出陣式・交流会を行います。

どが提案されました。

支部結成では、サイネオス支部に続き、研光通商支部が結成されたことが確認されました。後半は、意見交換会として、参加者全員の自己紹介、意見交換などで交流を深めました。

大会で選出された次期役員は次の通りです。2人の方が新たに加わりました。

- 執行委員長 鈴木真理
- 書記長 鈴木明彦
- 執行委員 香取義和・小番孝也・宮下景子
中野猛司・増淵保志
内田浩（新）森政蔵（新）
- 会計監査 眞鍋泰治・青木和代
（ユニオンちよだ書記長 鈴木明彦）

第14回定期大会 60人組織目指す 練馬支部

学習を生かし 60人練馬支部の実現を！

9月1日（金）東京土建練馬支部会館において、練馬支部第14回定期大会を開催しました。

今回初めての試みとして、第1部に情勢学習会を設定、労働者教育協会副会長の江口健志氏をお招きして「今地域から個人加盟ユニオンの前進が求められている＝進行する労働者の貧困化の中で＝」と題し講演を行って頂きました。個人加盟ユニオンの意義や、事件解決型で終わることが多い現状から、集团的組織化の重要性について学びました。

学習会終了後、第2部にあたり、議長に金田安夫氏を選出、本部から宮本一書記次長、練馬労連から岸田幸雄議長、日本共産党からとや英津子都議、島田拓区議の挨拶を頂きました。執行役員から議案、予算、新役員の提案があり拍手で承認されました。

来年は結成15年の年、支部確立強化、組合員の「活動参加」の推進を図り、60人の現勢回復を目指していきます。大会終了後、同会場で飲食しながらの交流会には、とや都議、島田区議も参加、楽しく盛り上がりまし



た。

◇大会で選出された新役員◇

- 執行委員長 岸田幸雄
- 副執行委員長 市瀬正樹
- 執行委員 桑原研二 坂尻正由喜
佐藤稔 高畠素昭
伊藤悦子（伊藤潤子）
- 書記長 萩元末子
（執行委員 伊藤悦子）

第11回定期大会 粘り強く闘い抜く 200人の仲間を増やそう 足立支部



粘り強く闘い抜く、組合員倍加200人の仲間を増やそう

CUあだち支部は9月2日、足立土建会館にて第11回定期総会を開きました。会場には来賓を含め18人が参加し、委任状44人の下で個人加入労組らしい総会となりました。

来賓の白滝書記長はCU東京の1700人組合員突破、足立の109人の到達に触れ、駆け込み寺の役割を果たし3000人の組合をめざそうと激励しました。日本共産党額賀区議団長は、区議選で1人減ったが野党第1党

を維持している。介護事業、高齢者、シングルマザー対策など全力を尽くします。ともに闘うCUあだちへの期待を述べました。顧問の金（キム）弁護士は働きすぎ問題に関心を持っている、労働弁護士になるべく皆さんと力を合せて闘いたいと決意を述べました。

総会はこの1年間の組織拡大や団交を重視した要求拡大の成果を確認し、200人の組合拡大に新たな前進を誓いました。

総会終了後は16人が仲間の手料理で懇親会を開き交流と団結を深めました。

◇大会で選出された新役員◇

執行委員長	齋藤 伸一
副執行委員長	館 幸雄 中島 優次
	齋藤 美苗
執行委員	齋藤 明夫 栗原 和彦
	平田 潤 松原 豊子
	桑原 正子 水野 展人
書記長	高島 章寿
書記次長	保坂 達也
会計	石神 俊文

(書記長 高島 章寿)

《支部の取り組み》 CU品川支部ビアパーティ

暑さに負けず飲みきり、 組合員3人増えた

8月19日土曜日13時半から、暑さ真っ盛りの中、品川区中小企業センターにおいて、3年ぶりの、みんなが集まる支部のビアパーティを開催しました。当日は、組合員が加入対象者を1人誘って来てと、チラシに書き、初めての方を含め32人が参加してくれました。

受付してすぐにビールを渡され、池野執行委員長、組合員である安藤共産党区議の挨拶があり、あるだけ飲み放題、プチ豪華料理を食べながら、交流が始まりました。最初に品川労協柴山事務局長より、労働者の実態や組合の役割など話してもらいました。またこの間、労働相談



で労災や退職問題で解決したYさんや、社会福祉協議会での雇用延長を認めさせたYさん。そして現在、小さな不動産屋での大幅な賃金減額に対して団交で闘っているHさんらから、組合に入って闘ったから解決したと、闘いの状況が報告された。

その後、各組合員から近況が語られ、途中サプライズがあり、初めて参加された女性が加入申込書を私に持ってきてくれ、その場で紹介したら、なんと初めて来た男性と女性が「加入します」と申し出てくれた事です。3人が加入したことで、会場は一気に盛り上がり、その勢いで、「豪華でない商品」が当たるビンゴゲームを行い、1等アイスクリーム券千円が2人当たり、全員が賞品を手にし、生ビール1たるを空にし、終了しました。

(書記長 佐藤盛雄)

ボトムアップ中野最賃ネット 最賃1500円以上を 中野支部



5月に発足した、最賃ネット「ボトムアップ中野」は、最賃1500円以上を求めて、宣伝やアンケートなどの活動を続けてきました。そのアンケート集計を発表して、さらに運動を広げよ

うと、8月29日夕方中野駅前で、ナイトアピールを行いました。若者を主に12人が参加、スクリーンにアンケート集計や寄せられた意見を提示したり、全国一律最賃1500円以上の要求チラシを配布しました。



ボトムアップ中野は、今後も実態アンケートを広げたり、学習会やデモを計画したり、楽しい運動を企画中です。（書記長 菊池恒美）



2023世直し雷大行進 インボイス導入を 許すわけにはいかない

9月10日、東京・浅草「インボイス導入やめよ」と800人の参加で、「2023世直し雷大

行進」が行われました。東京東部地域のCU東京の仲間たちも実行委員会に加わり、デモ行進でアピールをしました。松井副委員長が、司会を務め、白滝書記長は、東京地評を代表して「中小企業支援とセットで最低賃金を時給1500円に引き上げよう」と発言しました。

はたらく女性の東京集会 11月5日

第9回 はたらく女性の東京集会 2023

大軍拡を許さない

平和な未来にむけて、いま私たちができること

ロシアのウクライナ侵略や「中国の脅威」に備えるとして、自民党などが改憲の動きを強めています。賃金が上がらず、くらしが大変なのにとも関わらず、岸田政権は軍事費を2倍にして、憲法違反の先制攻撃用ミサイルをアメリカから大量に購入しようとしています。憲法9条廃止、日米軍事同盟強化、核兵器共有、非核三原則の見直しなどの動きが強まっています。

日本を戦争する国にさせないために、「戦争の準備」ではなく、「平和の準備」を、「大軍拡NO! 平和とくらしをまもろう」の声を広げていきましょう。

第1部 平和・いのち・くらしを守ろう 13:40~

必聴必読 「絵本で語る平和ってどんなこと？」



講師 浜田 桂子さん(絵本作家)

プロフィール

児童書出版、「あやちゃんのうたれたい」(福音館書店)でデビュー、絵本制作に「だれのことでもころさない」など参加。日本、中国、韓国等の12名の絵本作家と連携して「平和絵本シリーズ」を企画、「はいわってどんなこと?」を3冊出版し、香港が「Hong Kong Book Prize」を受賞。2022年クワイト賞、ロシアの侵略YouTube動画を、国がのぞき禁止した絵本を交えた人権テレビ「誰のせい?」をYouTubeで公開、日本クワイト賞、日本クワイト賞、日本クワイト賞、東京大学名誉教授。

第2部 文化行事 15:20~

平和を歌う 三角 真弓さん(シンガーソングライター) プロフィール



曲名「ちいさなむつつぶ」(ドキュメンタリー映画「声をあげる高校生たち〜核兵器禁止条約に署名“批准”〜」のエンディング挿入歌)ほか

歌や音楽・文化の力で世直しを、と本業で専らで平和の視座を持って、原野や街角などで歌っている。

会場発声・争議団紹介等

11月5日 日

13:30~16:30

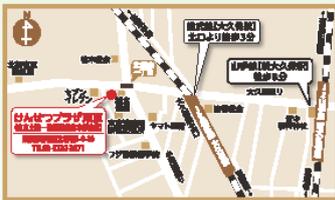
開場 13:00 参加費無料

げんせつスラザ東京 5階

はんせつスラザ東京(東京土曜本会館)JR有明駅「大久保駅」から徒歩3分/丸山手線「大久保駅」から徒歩8分

★オンライン併用開催です(Zoomb 13時から入室可能)

ミーティングID 882 4926 0556 パスコード 1105



主催：はたらく女性の東京集会実行委員会
連絡先03-5385-3171(東京地評)
東京東部女性センターの単書・地域組織、東京東部大会連合会、婦人民主クラブ等、東京東部人権連合会、新日本婦人の会東京本部、JAL争議団

西武池袋本店ストライキの朝、店舗前にはたくさんのカメラが陣取った。注目を集め、街行く人も概ねがストに肯定的。ストが憲法に保障された権利だということがこれを機に広がった。しかし経営側はあっさりと売却を決めた。勝利するまでの奮闘にエールを送りたい。■前号にも書いた中古車販売会社は支店統合など経営が急落。帝国とまでいわれた芸能事務所はご存じの事件で、CM契約解除する企業が相次ぐ。どちらも、違法どころか鬼畜ともされる酷い創業者が招いた当然の結末とはいえ、労働者に罪はなく、タレントもほとんどが労働者性は強い。■保険会社がグール、エンタメ業界も知らんぷり。共通するのは、人権・社会正義よりも資本の論理が優先された。■最賃1500円が労働運動以外にも見え始めた。慌てた首相も口にした。耳を疑うと、10年以上も先のことだ。何とも間の抜けた無責任な話だ。運動の力で実現に近づけよう。そのためにも組織を大きく強く、拡大月間が始まる。